

# 国際基準「スフィア」にみる 男女共同参画の視点



災害支援の国際基準として広く活用されている「スフィア基準」。  
ここでは、あらゆる人道支援活動に男女共同参画・多様性への配慮が必要とされています。  
日本の被災地で、女性たちが経験した/している困難は、世界共通のものなのでしょうか？  
2015年、仙台市で開催される国連防災世界会議に向け、国際的な視野に立って、  
「災害と男女共同参画」を考えます。

**【講師】池田恵子**（静岡大学教育学部教授/静岡大学総合防災センター兼任教員）

<プロフィール>

青年海外協力隊、JICA 技術協力専門家（開発とジェンダー）などを経て、2000年より静岡大学教員。  
社会地理学、南アジア地域研究が専門。バングラデシュを対象に、農村住民の災害対応、地域防災  
への女性の参加などを研究。東日本大震災女性支援ネットワークのメンバーとして調査や研修に従事。

11月24日（日）13:30~15:30

**参加費** 無料

**会場**

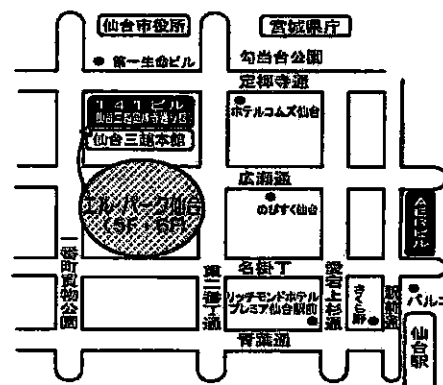
仙台市男女共同参画推進センター  
エル・パーク仙台 ギャラリーホール  
（141ビル[仙台三越定禅寺通り館]6階）

**定員**

100名（先着順）

## 託児について

- \* 対象：6ヶ月以上小学校1年生まで  
（しょうがいのあるお子さんや上のお子さんについてもご相談ください）
- \* 託児利用料：300円（子ども1人/1回）
- \* 申込締切：11月14日（木）（先着順、定員になり次第締切）
- \* 申込先：エル・ソーラ仙台管理事業係  
TEL022-268-8044 FAX022-268-8045



**問合せ  
申込先**

エル・パーク仙台市民活動スペース

TEL 022-268-8301 FAX 022-268-8316 Eメール park-space@sendai-l.jp

※申込みの際にいただいた情報は、講座のご案内のみ使用します。

エル

主催：（公財）せんだい男女共同参画財団  
企画・運営：特定非営利活動法人イコールネット仙台